

様式 a 令和3(2021)年度 日の出保育園運営評価（令和4年1月実施） 集計と考察 R40131 園長

上段：今年度 下段：前年度 A(そう思う) B(どちらかというと、そう思う) C(どちらかというと、そう思わない) D(そう思わない)

項目	質問	評価				考察
		A	B	C	D	
経営理念	① 経営方針は、目標や重点などが分かりやすく示されている。	61	39	0	0	<p>① 職員全員に浸透させるために、経営方針や新年度の重点を保育園運営という名の設計図に落とし込んだ「保育園経営グランドデザイン」を作成し、チームとなって保育園運営にあたっていきます。</p> <p>② ④が課題です。保護者に対しては、園だよりや掲示物等、様々な機会をとらえて、本園がめざす姿や重点として取り組むこと等、保育園の思いを伝えていくという姿勢で臨みます。</p>
		88	13	0	0	
	② 経営方針は、日の出保育園らしさが出ている。	57	43	0	0	
		96	4	0	0	
	③ 経営方針を読むと、社会の要請や保護者の願いがわかる。	57	43	0	0	
		71	29	0	0	
	④ 保護者に対し、経営方針を伝えている。	39	52	9	0	
		29	66	0	5	
	⑤ 経営方針のねらいは、理解している。	48	48	4	0	
		50	46	5	0	
保育	① 全体的な計画は、園児の保育に即した内容である。	68	32	0	0	<p>① 年間指導計画と月間指導計画にもとづいて保育を行い、期毎・月毎の評価(振り返り)により次なる課題を洗いだし、改善を加えるというPDCAサイクルで保育を回していき、引き続き、さらなる改善充実を図っていきましょう。</p> <p>② ⑤の「一人一人の子どもの特性に合わせた保育の工夫」が、今後ますます求められてくると予想されます。</p> <p>③ 環境構成については、年齢やクラスの実態、季節、活動、担任の持ち味などによって、常に、動的であると思われます。現状に満足することなく、環境構成を工夫し、常に、子どもに対し新鮮な刺激を創り出してもらいたいと思います。</p>
		78	22	0	0	
	② 保育所保育指針に基づく援助・支援を行っている。	53	47	0	0	
		50	50	0	0	
	③ 「十の育ちの姿」を意識して保育に当たっている。	32	68	0	0	
		44	56	0	0	
	④ どの子どもに対しても分け隔てなく保育に当たっている。	47	53	0	0	
		44	56	0	0	
	⑤ 一人一人の子どもの特性に合わせて保育を工夫している。	42	58	0	0	
		44	56	0	0	
	⑥ 環境の構成を意識した保育を工夫している。	42	58	0	0	
		56	33	11	0	
	⑦ 素材・用具を有効に活用している。	53	47	0	0	
		56	39	5	0	
	⑧ 月間指導計画は、季節に合わせたメリハリのある計画である。	47	53	0	0	
		67	33	0	0	
	⑨ 月の反省・評価を基に、保育の改善に努めている。	47	53	0	0	
		50	50	0	0	

子どもの発達援助	行事	① 行事の種類や実施回数は適切である。	63	32	5	0	<p>① コロナ禍でもできることを模索し続けたことにより、今まで見えなかったものが見えてきたのかなと感じております。行事で一番大事なことはねらいであり、子どもたちにどんな力を身につけさせたいかです。追究し続けていきましょう。</p> <p>② ③のためには、「今の力ではできない、でも少し頑張れば、知恵を出して工夫すれば、あきらめず努力すればできる」というハードルを子どもたちの前に置いてあげることが肝要だと日々思っています。参考にしてください。</p>
			61	39	0	0	
		② 行事のねらいが達成されるように創意工夫している。	58	42	0	0	
			67	33	0	0	
		③ 子どもは達成感、成就感を感じていると思う。	42	58	0	0	
			50	50	0	0	
		④ 行事は、保護者の願いや期待に応えている。	37	58	5	0	
			28	72	0	0	
	健康安全	① 組織的に健康安全・保健対策を講じている。	53	47	0	0	<p>① 保護者や社会が最も保育園に求めていることのひとつが、「安全・安心」と捉えています。子どもの安全・安心を脅かす事案が起こっていますが、けっして「対岸の火事」ではなく、自分事としてとらえることが肝要です。</p> <p>② 職員全員が子どもの命を預かっているという自覚と緊張感を持ち、組織的に安心・安全な保育園づくりを進めます。</p> <p>③ 今年度の園内研修において、日本赤十字社の方による講習会が行われました。ぜひ、次年度も実施したいと強く考えます。</p>
			56	44	0	0	
		② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて実施している。	58	42	0	0	
			84	16	0	0	
		③ 必要な習慣や態度の育成について、家庭への啓発を行っている。	53	47	0	0	
			61	33	6	0	
		④ 園児の安全確保のため、地域や関係機関等と連携を図っている。	32	58	11	0	
			28	56	16	0	
クラス経営	① クラス目標は、経営方針に基づいて設定している。	53	47	0	0	<p>① ②は前年度に比べて評価が高くなっています。⑤もC評価がなくなりました。PDCAサイクルが浸透している結果の表れとの見方もできます。引き続き、このサイクルでクラス経営を回して、更なる改善につなげましょう。</p> <p>② ③について、チームで保育やクラス経営にあたるという考えを持つことが大切です。チームワークを左右するのが相互のコミュニケーションです。日頃からのやりとりを含め、盤石なチームをつくり、事にあたることが肝要です。</p>	
		67	33	0	0		
	② クラス経営案は、定期的な評価・改善、見直しを図っている。	35	60	5	0		
		33	39	28	0		
	③ 役割分担、役割交替によるチーム保育を行っている。	58	37	5	0		
		56	44	0	0		
	④ 子どもの育ちを把握する記録や資料を整えている。	39	61	0	0		
		39	61	0	0		
	⑤ 週案、月案は、メリハリのある内容を工夫している。	32	68	0	0		
		50	44	6	0		
公開	① 保育の様子が積極的に公開されている。	68	32	0	0	<p>① 今年度も各クラスの持ち味を生かし、創意工夫した作品、タイムリーな写真掲示、ホワイトボードなどを通じて発信していただきました。ありがとうございます。この取組は、本園の優れた実践であり、特色です。</p> <p>② 様々な情報発信にホームページを活用したいと考えます。</p> <p>③ コロナ禍で主流な方法になってきたオンライン(インターネット)配信を情報発信のツールとして、できることから活用していきたいと考えます。</p>	
		94	6	0	0		
	② 保育参加日は、ねらいに即した内容になっている。	37	58	0	5		
		88	12	0	0		
	③ 保護者面談は、子どもを理解する機会として生かしている。	74	26	0	0		
		83	17	0	0		

保護者への支援	信頼関係	① 保護者との信頼関係づくりに留意している。	58	42	0	0	<p>① 職員の評価結果は左の通りであります。保護者の本園に対する評価はどうか謙虚な姿勢で受け止めることを忘れてはいけません。</p> <p>② 保護者との信頼関係があれば、ほとんどの問題は解決すると考えます。答えを急ぎ過ぎず、保護者とともに考える姿勢で臨みましょう。</p> <p>③ 保護者への支援は、新年度の保育経営グランドデザインに盛り込みます。</p>
			59	41	0	0	
		② 一人一人の子どもについて、家庭の養育方針などを把握している。	26	58	16	0	
			35	53	12	0	
		③ 保護者の話を最後まで聞くように心がけている。	74	26	0	0	
			71	29	0	0	
	子育て支援	① 送迎の際に、保護者に進んで話しかけるようにしている。	53	47	0	0	<p>① ②については、保育園が親同士が顔見知りになり、交流の場になることが望ましいですね。</p> <p>② ③については、保護者の立場に立って気持ちや悩みを想像し、親身になって相談に乗ってあげたり、寄り添う姿勢が大切と考えます。</p> <p>③ 市の子育て支援センターや児童相談所等の専門機関との連携がますます求められてくることでしょう。</p>
			56	39	5	0	
		② 保育園は、親同士が交流する機会を提供する必要がある。	26	58	11	5	
			17	50	33	0	
		③ 保護者の子育ての悩みを理解し、相談できるように心がけている。	21	74	5	0	
			39	61	0	0	
④ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図っている。		37	58	5	0		
		28	67	5	0		
研修	① 保育指針や保育課程に基づく研修が進められている。	42	58	0	0	<p>① 今年度の園内研修は、研修計画に基づき、組織的・計画的に推進することができ、大きな成果を上げることができたと言えませんが、研修成果を日常の保育実践に活かすことが肝要です。</p> <p>② 園外研修は昨年度に引き続き、初任保育士研修会以外はすべてオンライン研修となりましたが、多くの保育士が研修に参加し、研鑽を深めることができたことはいずれも思います。次年度も研修に対する積極的な姿勢を期待します。</p>	
		56	44	0	0		
	② 園内研修の計画・運営は適切である。	47	53	0	0		
		72	28	0	0		
	③ 研修の成果が、日々の保育に生かされている。	42	58	0	0		
		39	61	0	0		
	④ 各種研究会、研修会、講習会等に参加できる職場である。	47	47	5	0		
		72	28	0	0		
	⑤ 研修の成果は、職員に還元されている。	42	58	0	0		
		67	33	0	0		
保育を支える組織的	組織・運営	① 職務内容が明確で、能率的な運営組織である。	50	50	0	0	<p>① 次年度はこれまで以上に「チーム」を意識し、機動的な組織による園運営に力を注いでいきたいと考えます。そのためには、職員間の意思疎通が肝となります。一人一人が「報連相」を意識するとともに、職場内に相談しやすい雰囲気をつくる等、双方向のやりとりがしやすい組織をつくっていきましょう。</p> <p>② 機動的な組織運営のためには、常に園務分掌の整理合理化を考えなければなりません。次年度は、主任保育士を要に、分掌を3グループにして、課題解決にあたっていきたいと考えます。</p>
			63	38	0	0	
		② 職員の配置は、適材・適所である。	38	54	8	0	
			50	46	5	0	
		③ 仕事の分担・割り当ては適切である。	33	63	4	0	
			67	33	0	0	
	④ 各種会議・打合せの回数、時間、内容など、運営は適切である。	42	54	4	0		
		63	38	0	0		
	⑤ 日常的に、職員の協力体制が良好である。	42	42	17	0		
		46	42	13	0		
	⑥ 職員間の「報告・連絡・相談」による意思疎通が図られている。	29	58	13	0		
		42	58	0	0		
管理	① 公文書收受 発送 処理を適切に行っている。	57	43	0	0	<p>① 適切に処理されることが当然であり、特に会計に関しては間違いは絶対に許されません。そのためには、複数体制でチェック機能を働かせながら、疑問点については放置することなく、確認し合うことが肝要です。この項目も、キーワードは「チーム」ということになります。</p> <p>② アレルギー対応食については、管理栄養士をはじめ各職員の丁寧で、きめ細かな取組に感謝申し上げます。</p>	
		63	38	0	0		
	② 各表簿は、適切に処理、管理されている。	57	43	0	0		
		67	33	0	0		
	③ 各種会計は、複数体制で適切に処理している。	43	57	0	0		
		58	42	0	0		
	④ 園児や保護者に関する個人情報などを適正に取り扱っている。	61	39	0	0		
		79	21	0	0		
	⑤ アレルギー対応食は、円滑に提供されている。	67	33	0	0		
		88	13	0	0		

基 盤	施設・設備	① 施設設備の安全点検を計画的に行っている。	58	42	0	0	<b>①</b> 今後も子どもたちや職員の皆さんのために、施設・設備の整備に努めていきます。 <b>②</b> ④については、きめ細かな見配りで100%改善します。
			75	25	0	0	
		② 子どもの遊具や用具は使いやすいように整理・保管している。	58	42	0	0	
			83	17	0	0	
		③ 職員用の備品や用具は、使いやすいように整理整頓されている。	50	50	0	0	
			75	25	0	0	
		④ 玄関は施錠し、不審者の侵入を防いでいる。	38	58	0	4	
			67	29	4	0	
	連携	① 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で情報を発信している。	74	21	5	0	<b>①</b> ①については、コンセプトをもって、発信したいと考えます。 <b>②</b> ④については、幼保小連携の視点から、前向きに考えていかなければならない項目です。
			94	6	0	0	
		② 園の行事や運営の様子を地域社会に知らせている。	23	68	9	0	
			72	28	0	0	
③ 他園との連携の必要性を感じる。		12	76	6	6		
		28	56	16	0		
④ 小学校との連携に取り組んでいる。		24	65	6	6		
		72	28	0	0		
働 き が い	① 働きがいを感じられる職場である。	46	46	8	0	<b>①</b> それぞれの持ち味を生かし、個々のアイデアを吸い上げた保育園運営に努めていきたいと考えます。 <b>②</b> 一人一人が日の出保育園職員としての自覚と使命感を持って職務に臨み、同時にお互いに良さを認め合える職場にしていきたいと考えます。	
		50	50	0	0		
	② 悩みや相談事を話せる人が職場にいる。	46	38	8	8		
		67	29	4	0		
	③ 職員一人一人の意見や考えが尊重されている。	25	58	13	4		
		38	46	17	0		
	④ 園長は、リーダーシップを発揮している。	42	50	8	0		
		83	17	0	0		